

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年02月06日

計画の名称	公共交通を基軸としたまちづくり												
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	熊本市												
計画の目標	<p>本市においては、これまでの拡散型都市構造から地域拠点を中心とした集約型都市構造への転換を図っていくこととしている。</p> <p>そのために公共交通の利用促進により人と環境に優しい交通の実現を目指し、公共交通や幹線道路の整備を行うことで、</p> <p>地域生活圏が相互に連携した多核連携型の都市構造をめざすこととしている。</p> <p>このような都市構造の実現に向け、誰もが快適に移動できる公共交通体系の確立を推進していく。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,599	A	1,590	B	0	C	9	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.56	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)
1	路線バス利用者数を31,459千人/年に現状維持 バスの利用者数を計測する。	31459千人	31459千人	31459千人
2	市電利用者数を10,381千人/年から10,863人/年に増加 市電の利用者数を計測する。	10381千人	10668千人	10863千人
3	JR利用者数を12,121千人/年から14,402人/年に増加 JRの利用者数を計測する。	12121千人	13442千人	14402千人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	熊本市	直接	熊本市	S街路	改築	(都)刈草薄場線	市町村道 改築 駅広整備 3,900m2	熊本市						79	-	
	A01-002	道路	一般	熊本市	直接	熊本市	都道府 県道	改築	主要地方道 熊本港線	県道 改築 交差点改良 L= 0.5km	熊本市						123	-	
	A01-003	道路	一般	熊本市	直接	熊本市	都道府 県道	改築	主要地方道 熊本高森線	県道 改築 L=0.26km	熊本市						35	-	
												小計						237	
市街地整備事業	A13-004	都市交通	一般	熊本市	間接	九州旅客鉄 道株式会社	-	-	島町・上ノ郷地区都市交 通システム整備事業	駅舎建設 1箇所	熊本市						916	-	
	A13-005	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	熊本市一円地区都市交通 システム整備事業	自転車駐輪場整備	熊本市						142	-	
	A13-006	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	市電沿線地区都市交通シ ステム整備事業	電停改良(バリアフリー化) 3箇所	熊本市						290	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-007	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	バス乗換拠点地区都市交通システム整備事業	バス乗換拠点計画、整備	熊本市						5	-	
											小計						1,353		
											合計						1,590		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	C13-001	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	区バス運行助成事業	区バスの試験運行	熊本市						7	-		
		バス乗換拠点地区都市交通システム整備事業と一体的に事業を行うことにより、公共交通の利便性向上を図る。																		
	C13-002	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	交通ルール、マナーアップ促進事業	交通事故疑似体験による安全教育等	熊本市						2	-		
		熊本市一円地区都市交通システム整備事業と一体的に事業を行うことにより、自転車安全利用促進を図る。																		
											小計						9			
											合計						9			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	155	248	97	63	62
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	155	248	97	63	62
前年度からの繰越額 (d)	0	53	0	92	124
支払済額 (e)	77	301	5	31	117
翌年度繰越額 (f)	53	0	92	124	69
うち未契約繰越額(g)	0	0	87	39	51
不用額 (h = c+d-e-f)	25	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	16.12	0	89.69	25.16	27.41
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	工事進捗に伴い負担金が減額となったため		関係機関協議、道路の線形変更等に時間を要したため	工事の不落が続いたため	工事の不落が続いたため

# 参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	公共交通を基軸としたまちづくり		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度（5年間）	交付対象	熊本市

